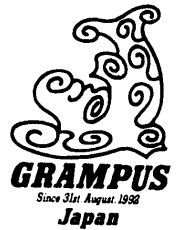




# Nagoya GRAMPUS

**名古屋 グランパス ワイズメンズクラブ**  
 NAGOYA YMCA 5-29KAMIMAEZU2-CHOME NAKAKU,  
 NAGOYA 460 JAPAN



- ① 国際会長標語 学びと奉仕と分かち合い
- ② アジア会長標語 天地の調和を取り戻そう
- ③ 日本区理事標語 新リジョン! さあ前進!
- ④ 中部部長標語 共に勝つ!
- ⑤ 会長標語 思いやりと勇気を持って突き進もう

1996年 7月号

〈 今月の聖句 〉

神よ、わたしを究め わたしのところを知ってください。わたしを試し、悩みを知ってください。ご覧ください わたしの内に迷いの道があるかどうかを。どうか、わたしをとこしえの道に導いてください。

旧約聖書 詩編 139章 23～24節

## 1996年7月例会のご案内

◎ 第一例会

と き ; 7月13日(土)～14日(日)  
 と ころ ; 名古屋YMCA根の上キャンプ場  
 岐阜県中津川市大字手賀野字釜戸  
 ☎ (0573) 66-4014  
 プログラム ; クラブ5年目となるワイズ新年度を迎え、恒例となりました“一泊例会”を開催します。ご承知の通り今年度は、日本区理事に吉田一兄を、日本区会計に服部兄を我クラブより輩出し、日本区大会をホストするという重要な年となります。井川直前会長を労い、一年間を評価し、そして荒川新会長の元、ク

ラブの結束をより強める会にしましょう。  
 集 合 : 16時(現地)  
 開 始 : 17時

◎ 第二例会

と き ; 7月23日(火) 19時～20時30分  
 と ころ ; 名古屋YMCA 4階407号室

◎ ブリテン委員会

と き ; 7月22日(水) 19時～  
 と ころ ; 名古屋YMCA 4階

◎ ファミリープログラム 川釣り&バーベキュー

と き ; 7月28日(日)  
 \* 詳細については後日連絡します。

## 6月第一例会報告

来年の日本区大会を控え、その会場である愛知芸術文化センターで総務の丹羽課長の話を伺いました。芸文センターは、40ヶ月の工期と630億円の費用をかけ平成4年10月30日に完成をしました。地上12階地下5階延床面積109,062.07㎡の広大な建物は、美術館・芸術劇場・文化情報センターの3つの施設からなり、おたがい連携し、ひとつとなり、芸術文化の情報を発信し、『30年50年先にその真価を発揮できれば』とのことです。

日本区大会の開催される大ホールは、客席数5層、2,500席、舞台面積2,000㎡、奥行43m、間口29m、

4ヶ国語の同時通訳ブースを持ち、舞台設備・音響設備・照明すべてコンピュータ制御されているそうです。又、ロビーにはビューフェもありません。

丹羽課長の話のあと、実際に会場を見学させていただきましたが、話以上の本当に素晴らしい施設でした。

日本区大会の会場も決まり、いよいよ日本区大会の準備が、本格的にはじまります。ワイズメンズクラブにとり、又グランパスクラブにとっても、今回の日本区大会は記念すべき大会です。メンバー1人1人が気を引き締め、心を1つにし、会場に負けないと言うより、会場にふさわしい大会にしたいと思えます。

最後に御多忙の中、我々のために心よく時間をさいて下さった丹羽課長に感謝いたします。

坂倉 洋

6月25日現在	例 会 出 席 状 況				B F ポ イ ン ト		ク ラ ブ フ ェ ン ド (6月)	
	在 籍 者	23名	第 1 例 会	15名	当 月 ・ 切 手	—	ニ コ B O X ノ ー ト	—
	例 会 出 席 者	16名	第 2 例 会	9名	当 月 ・ 現 金	—	フ ェ ン ド	7,230
	当 月 出 席 率	70%	部 会 他	14名	累 計	—	合 計	7,230

## 会長挨拶

—思いやりと勇気を持って突き進もう—

第5代会長 荒川 恭次



チャーターナイトからもう5年目。今年度は大きな節目の年になろうとしています。言わずと知れた「次期日本区大会」のホストクラブとして役目を果たす年です。

これからが正念場。やりとげる責務を負った私達に細かな目標などあろうはずがありません。

グランパスメンバーは、人生の中で一番変化のある次期に属する年代が集まっています。結婚、子供の誕生、親との死別等々。仕事の上でも最もおもしろい(辛い)時代に遭遇している年代ではないでしょうか。無難平穩に過ごしたいと思いつつも、この一年なにか大きな変化を

期待しているのは私だけではないと思います。

日本区大会に向けての具体的な行動は、実行委員会を中心になされることですが、グランパスメンバーは、クラブ運営はもちろん実行委員会の中でそれぞれのポジション(ブリテン4月号参照)で全力をあげていただきたい。未経験な分野へのチャレンジだからこそ、得るものも大きなものが期待できます。しかし、未知なものに対する恐怖心・人間関係等々で、そこから逃げ出したくなる気持ちが生ずることもあるでしょう。独りの力は微力だから、メンバー相互のフォロー精神は大切にしたい。

そして、私達が楽に・自由に行動しようとする上で、周辺環境作りは重要なものとなってきます。これは家族、仕事仲間、婚約者、恋人等々を日頃の「思いやる」気持ちが大きく影響すると思います。

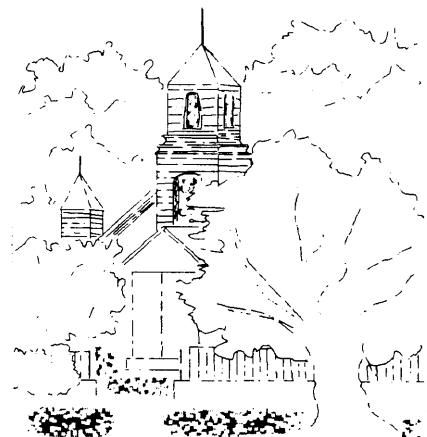
忙しい一年。大きな目標に向かって「勇気を持って突き進もう」ではありませんか。

……「求めなさい。そうすれば与えられる。探しなさい。そうすれば見つかる。門をたたきなさい。そうすれば開かれる。」「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。」(マタイによる福音書より)

みなさん、この一年はバテずくじけず風邪ひかないように、体力・知力を蓄えて頑張りましょう。

### ハッピーバースディ

メネット	6日	坂口 公美
	17日	池野 郁子
	17日	三井 敬子
コメット	17日	服部あすか



## 東副区阿寒湖大会

6月8.9日と一誠兄を中心に8名で、いざ日本区大会アピール。次期会長荒川兄が大会趣旨説明、道子姉がロケーション及び賛同呼びかけ、そして最後全員で「いりゃーせ、名古屋！」参加者みんなが退場する中、横断幕を出口に掲げ「名古屋で会いましょう。」「名古屋へよろしく。」「名古屋へ是非来て下さい。」と最後の最後まで声を掛け、西副区と東副区両方参加した自分にはまずまずの大会アピールであったように思います。

それはそれとして、北海道は良かった！めしは最高！行きに食べた昼食、釧路の市場で250円のご飯に50円のりをかけ、新鮮なうに、いくら、いかの甘漬けサーモンの切り身、かに等、自分の好みに合わせてなんでもどれで

もいくらでも自由にトッピング。夜は大皿いっぱいのかに、サーモン、小鉢のいくらご飯、朝は全種類食べ切れないほどの和食と洋食、二日目の昼間まで鍋付の小料理付、ホテルの風呂も地下は今はやりのクアハウスのごとく、8階は浴槽が阿寒湖畔の景色が見えるガラス製。朝の礼拝は阿寒湖の船上にて。西副区と比べたらこれこそ月とスッポン、天国と地獄。実際交通費を除く大会費用を比べるといかに東副区が値打ちというか、西副区がぶったくりというか、今後名古屋大会のいい参考になったと思います。また、今回一人92,000円の費用でしたが、決して西副区のような金銭的不満は参加者の間では出なかっただろうに思うし、それ以上に良い思い出が残ったのではないだろうか。

井川 幸吉



★第50回日本区大会協力依頼

5月30日プラザクラブ、6月12日東海クラブの各例会において下記の文面（東海クラブ宛）にて開催協力依頼をいたしましたので、各メンバー共、再度ご確認ください。

第50回日本区記念大会開催についてお願い

第50回日本区大会実行委員長 池野 輝昭

名古屋グランパスクラブ会長 井川 幸吉

拝啓 平素はワイズダムへのご奉仕、心より感謝申し上げます。

早いものでわがグランパスクラブも貴クラブと名古屋プラザクラブの皆様のご指導によって産声をあげてから、5年近い月日がたとうとしております。ご案内のように次年度グランパスクラブでは吉田一誠君を日本区理事、服部庄三君を区会計として送り出し、さらに記念すべき日本区最後の日本区大会をホストすることを決定いたしました。もとよりクラブ設立5年と若く、メンバーも経験の浅い者がほとんどであります。しかし若い情熱と奉仕への心で、この大役をなんとか果たしたく、クラブをあげてその準備に取り組んでいるところでございます。

来年6月7日、8日と愛知県芸術文化センターとホテルナゴヤキャッスルで開催されます日本区大会は、名古屋では15年ぶりの開催となりますが、東西の2つの区に分かれる前の、最後の日本区大会として全国各地のワイズ、メネット多数の参加が予想されています。とくに次年度はワイズメンズクラブ国際協会設立75周年、日本区大会50周年という記念すべき節目にも当たり、「インターナショナルワイズメンシンポジウム」と題して、新たな趣向でこの大会を盛り上げるべく、内容を企画しております。

貴クラブにおかれましては設立30周年、プラザクラブでは10周年という年にも当たり、まさに様々な点で記念すべき大会となります。

つきましては是非ともこの大会を意義あるものとし、成功に導くため、貴クラブとプラザクラブの皆様方のご協力を賜りたく、お願いを申し上げる次第です。皆様とご一緒にこの日本区大会を盛り上げ、ワイズダムの原点と連帯を確認したく、ご協賛を重ねてお願い申し上げます。

敬具

'95 - '96 出席表

'96.6.25

No.	例 会 氏 名	6 / 3 役 員 会	6 / 8 東 副 区 大 会	6 / 9 東 副 区 大 会	6 / 13 第 一 例 会	6 / 20 プ リ テ ン 委 員 会	6 / 25 第 二 例 会			出 席 ポ イ ン ト
1	阿 部 一 雄	○	○	○	○	○	○			27
2	荒 川 恭 次	○	○	○	○	○	○			38
3	井 川 幸 吉	○	○	○	○	○	○			44
4	池 野 輝 昭	○	○	○	○	○	○			32
5	内垣内 登 壘	○	○	○	○	○	○			7
6	馬 場 寅 太 郎	○	○	○	○	○	○			15
7	尾 崎 史 忠	○	○	○	○	○	○			9
8	加 藤 道 子	○	○	○	○	○	○			36
9	加 藤 元 紹	○	○	○	○	○	○			23
10	坂 口 功 祐	○	○	○	○	○	○			46
11	坂 倉 洋	○	○	○	○	○	○			38
12	佐 藤 壽 晃	○	○	○	○	○	○			11
13	真 田 幸 治	○	○	○	○	○	○			3
14	滝 川 眞 充	○	○	○	○	○	○			11
15	丹 羽 眞 清	○	○	○	○	○	○			22
16	服 部 庄 三	○	○	○	○	○	○			51
17	早 川 隆	○	○	○	○	○	○			1
18	坂 野 清 治	○	○	○	○	○	○			11
19	三 井 秀 和	○	○	○	○	○	○			41
20	油 口 直 広	○	○	○	○	○	○			2
21	吉 田 一 誠	○	○	○	○	○	○			43
22	吉 田 正	○	○	○	○	○	○			33
23	木 野 村 映	○	○	○	○	○	○			46

1996 - 1997 年度役員

会 長	荒 川 恭 次
副 会 長	丹 羽 眞 清
書 記	坂 倉 洋
会 計	加 藤 道 子・吉 田 正
会 計 監 査	服 部 庄 三
直 前 会 長	井 川 幸 吉
連 絡 主 事	木 野 村 映
E M C	加 藤 元 紹・滝 川 眞 充
YMCA. サービス	坂 口 功 祐
CS・BF・TOF	阿 部 一 雄・真 田 幸 治
I B C	池 野 輝 昭・三 井 秀 和 佐 藤 壽 晃
プログラム	馬 場 寅 太 郎・坂 野 清 治
ファ ン ド	加 藤 道 子・吉 田 正
プ リ テ ン	井 川 幸 吉・尾 崎 史 忠 木 野 村 映